

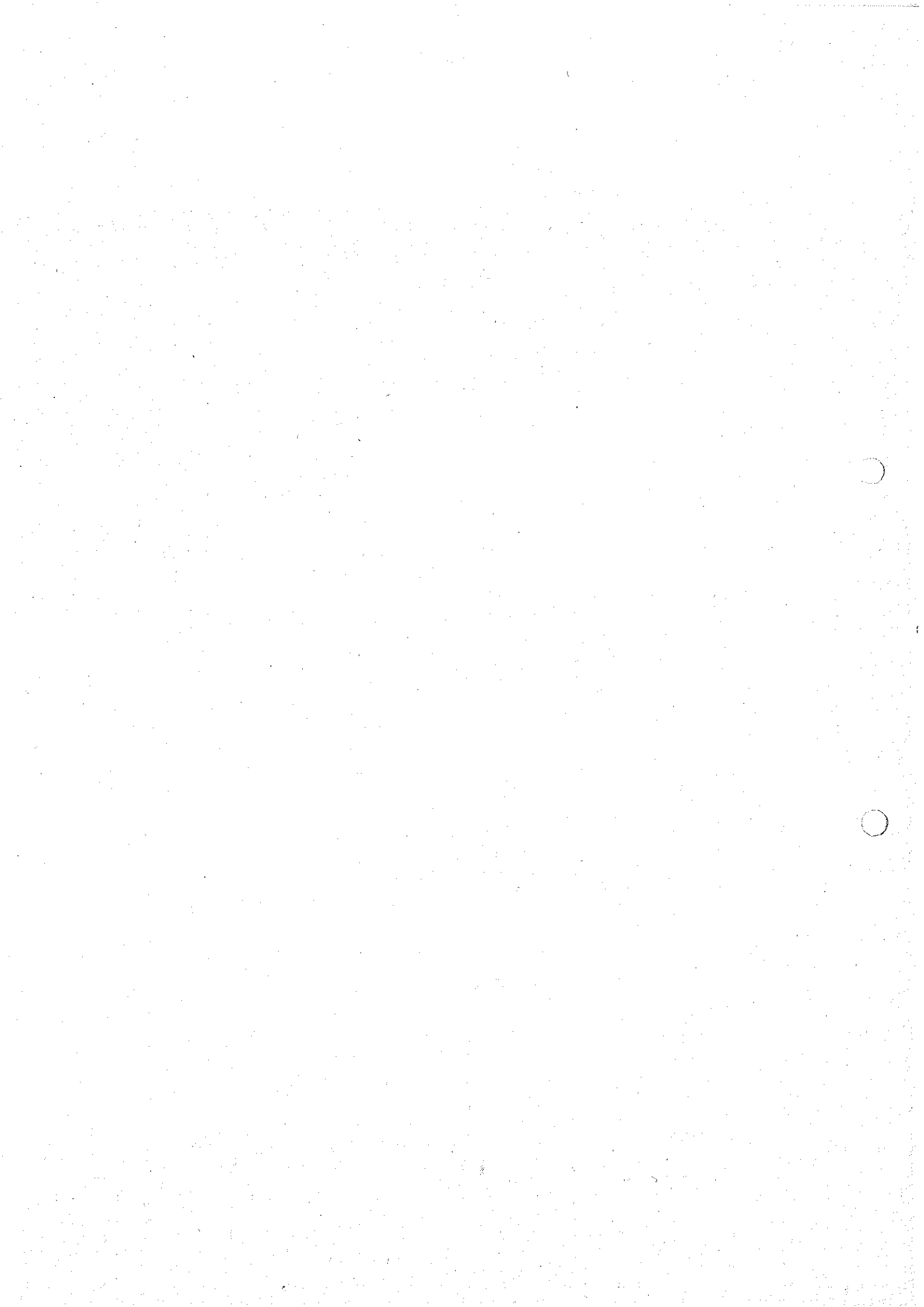
ニッポン

Vol.2

臨時号



新編 海防 復興への誓い新たに



人間中心のまちづくりめざして

兵庫県知事

貝原俊氏

大地ゆさぶり 人家なぎ倒し

悲しくも 無念にも

五千四百余柱の御霊を天に返して はや一月

鳴動いまだ静まらねども 春よ春

温かきは 人のこころ 縁のぬくもり

萌ゆるは 明日にかける希望

がんばろう 力あわせ 英知寄せあい

人と自然と社会 優しく逞しく共生する

人間中心のまち こころ豊かな兵庫めざして

予期しえなかったあの大地震から一カ月。私たちはかけがえない多くのものを失いました。この尊い犠牲を無にしな
いために、私たちは力強く立ち上がらなければなりません。
めざすべきは、人間中心のまちづくりであり、そのために、
一つは、災害に強いまち、二つは、高齢者も障害者もすべて
の人が安心して暮らし、助けあうまち、そして、三つは、世
界に開かれた交流と共生のまちを創ることです。

こうした考え方のうえに、県では、緊急対策を進める一方
で、復興のための長期的な対策を進めることにしました。こ
の地を愛する県民の皆さんのご提言に市町、専門家の議論を
あわせ、六月中に「阪神・淡路震災復興計画」を策定する予定
です。

私たちは、全世界が注目するなか、このたびの体験を生か
し、時代の先駆者としての復興を実現しなければなりません。
その原動力となるのは、県民の皆さん一人ひとりの復興へ
の希望とひたむきな熱意です。兵庫五〇万県民がともに力
をあわせ、私たちの「こころ豊かなふるさと」を築いていこう
ではありませんか。



本山第二小学校をご訪問。避難生活をおくる被災者やボランティアに励ましの言葉をかけられた。

復興

への誓い新たに

天皇・皇后両陛下が、小雪のちらつくなか、被災者をお見舞い。お二人の優しい笑顔と温かいお言葉に多くの人が勇気づけられた。

そして、国内外から寄せられる支援の輪。ボランティアに支えられ、家族を、友を、家を失った人たちが立ち上がるうとしている。

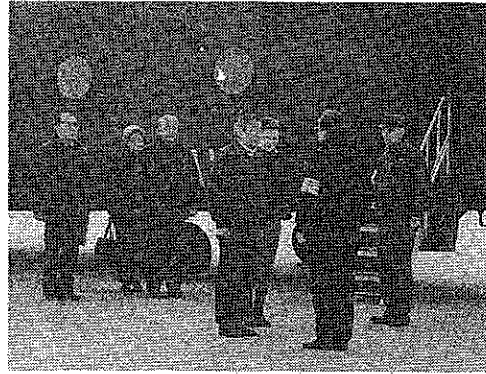
がれきの街に復興の槌音がこだまし、少しずつ活気が戻り始める。

明日への希望を胸に、都市再生へ、そして新しいまちづくりへ、いま、懸命の取り組みが始まった。

「希望を失わないで」

天皇 皇后両陛下が被災者を激励

一月三十一日午前十時、天皇皇后両陛下は、大阪国際空港から自衛隊のヘリコプターで西宮市の市民運動場にご到着。同市の市立中央体育館で、貝原俊民知事から被害の概要を聞かれたあと、避難所となっている講堂へ。床にヒザをつき身を乗り出して、一人ひとりに言葉をかけ苦労を思いやられた。また、ボランティアには「みんなの力になってくだ



西宮市民運動場にご到着、貝原知事が出迎えた。



西宮市立中央体育館で、皇后陛下は被災者の手を強く握られ励まされた。

さい」と激励。芦屋市の精道小学校でも、体育館を埋める人々の中へ足を運び、被災者の手を握りしめながら励ましの言葉をかけられた。なかには思わず頬をぬらす人も。神戸市東灘区の本山第二小学校では、校庭にテントを張って避難生活をおくる被災者をお見舞い。

両陛下は、見送りの人々に優しく手を振って応えられた(芦屋市)。





本山第二小学校に集まった人々に優しく話しかけられる皇后陛下。



天皇陛下は、精道小学校で避難生活をおくる人たち一人ひとりに話しかけられた。

一帯が焼け野原となった菅原市場では、犠牲者の冥福を祈られた。



かけ寄った人々「ヒと目で応えられながら、また皇后陛下は頬を寄せ、抱きしめながら「希望を失わずに」といたわりの言葉をかけられた。

一帯が焼け野原となった神戸市長田区の菅原市場に到着された両陛下は、被災場所の間近へ進まれ、深々と黙とう、犠牲者の冥福を祈られた。このあと、天皇陛下は周囲を沈痛な面持ちで見渡され、皇后陛下は皇居で摘まれたスイセンを捧げられた。最後に、ヘリコプターで淡路の北淡町にご到着。沿道を埋め

る人々に微笑みかけられ北淡町民センターへ。お年寄りに「体はだいじょうぶですか」といたわりの言葉をかけられた。

被災地へ向かわれる移動のバスのなかでも、天皇陛下は右に左に席を移られ、手を振られて沿道の人々を激励。皇后陛下は、被災地を離れるたびに、バスの中から笑みをたたえ、こぶしを力強くふりおろされて見送る人々に「がんばって」と手話で伝えられた。

両陛下は、小雪のちらつくなか、優しい笑顔と温かい言葉で人々を励まされ、同日、帰京された。

両陛下の御感想

西宮市、芦屋市、神戸市の東灘区、長田区及び淡路島北淡町において、この度の痛ましい災害の現場及び避難所を訪れ、なお訪問することのできなかった被災地に心を残しつつ、今、帰京の途についています。

ここに改めて、かけがえのない多くの人々の死を哀悼し、悲しみと苦難のなかで共に支え合い、懸命に日々を生き抜いているすべての人々の上に思いをいたします。また、災害発生以来、日夜努力を続けている行政各機関の人々、被災地の最前線にあって、救出、救護、復旧作業を始めとし、各分野で援助に当たっている人々の苦勞を深くねぎらいたく思います。

はかりしれぬ困難のなかであって、被災者各人が、どうか復興に向けての希望を失うことのないよう、そして、一日も早く被災地の生活が立ち直り、人々の上に安寧がもたらされることを切に祈っています。

「体はだいじょうぶですか」。北淡町民センターでいたわりの言葉をかけられる天皇陛下。



住宅や雇用を確保

当面は生活の支援に重点

地震発生から一カ月。県の対策も緊急避難対策から被災者の「生活支援対策」に重点を移している。

その第一は住宅。応急仮設住宅は、第一次発注分が逐次完成。二月二日の五色町を皮切りに各市町で順次、入居を開始した。三月末までに公団委託分なども含め約三万戸が完成する見込みだが、さらに一万戸の増設を追加。今後、必要に応じて計画戸数を見直す。

すぐに入居できる公営住宅の空き家など約三万戸への一時入居や二次的な避難所として公的宿泊施設やホームステイ先なども紹介している。

また、被災地域の住宅の応急危険度判定も実施、二次災害の防止に努めた。

さらに、倒壊家屋などがれきは解体、収集、運搬、処分を国・県・市町が協力して処理するなど、前例のない対応をしている。

水道やガス、交通網などライフラインは徐々に復旧。JRは、五月上旬に神戸から大阪まで直結する。

そして、三百

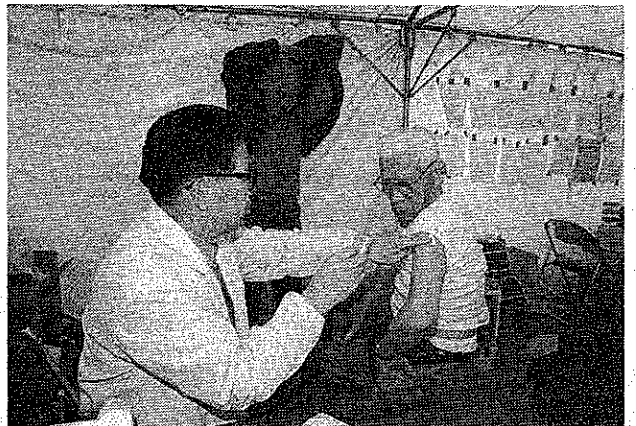
万人近い被災者の生活支援。災害弔慰金（生計維持者の死亡、

五百万円）や災害障害見舞金、

県災害援護金の支給、生活を立て直すための災害援護資金（限度額、

三百五十万円）の貸し付けを行っている。

また、雇用確保のため、雇用調整助成金の特別措置を適用。休業



避難所で65歳以上の人を対象にインフルエンザワクチン接種を実施。

や出向などで雇用維持を図った事業主には、休業手当などの一部助成や労働保険料の一部延納も認められた。

中小企業者などに、店舗・工場などの設置に必要な設備資金などを

低利で貸し付ける緊急災害復旧資金（限度額、五十万円）や緊急特別資金を創設、県の中小企業金融制度の償還期間の延長なども行っている。

医療・福祉では、緊急パトロールなどを実施。各避難所救護センターや救護所での診療や巡回診療

も行い、介護が必要なお年寄りや障害者の施設への緊急入所、介護相談を行っている。このほか、福祉なんでも相談など相談窓口を設置したり、長引く避難所生活に対応するため介護支援チームが避難所を巡回するなど広範に対応している。また、子どもをはじめ、多くの人が精神的ショックを受けていることから、救護所に精神科医などの医療チームを配置、心のケアも行っている。

教育の面でも、子どもたちが一日も早く学校生活に戻れるよう、ほかの学校の教室を間借りしたり、授業料・入学料の免除、転校手続きの簡素化などを図った。今後、防災教育に取り組み、また地域防災拠点としての文教施設の整備を進めていく。

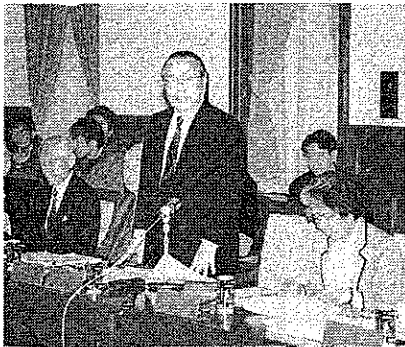
災害に強く人間中心のまちを

当面の対策を進めながら、あらゆる災害に対し、より幅広く、堅牢かつしなやかな防災機能をもったまちづくりをめざしている。

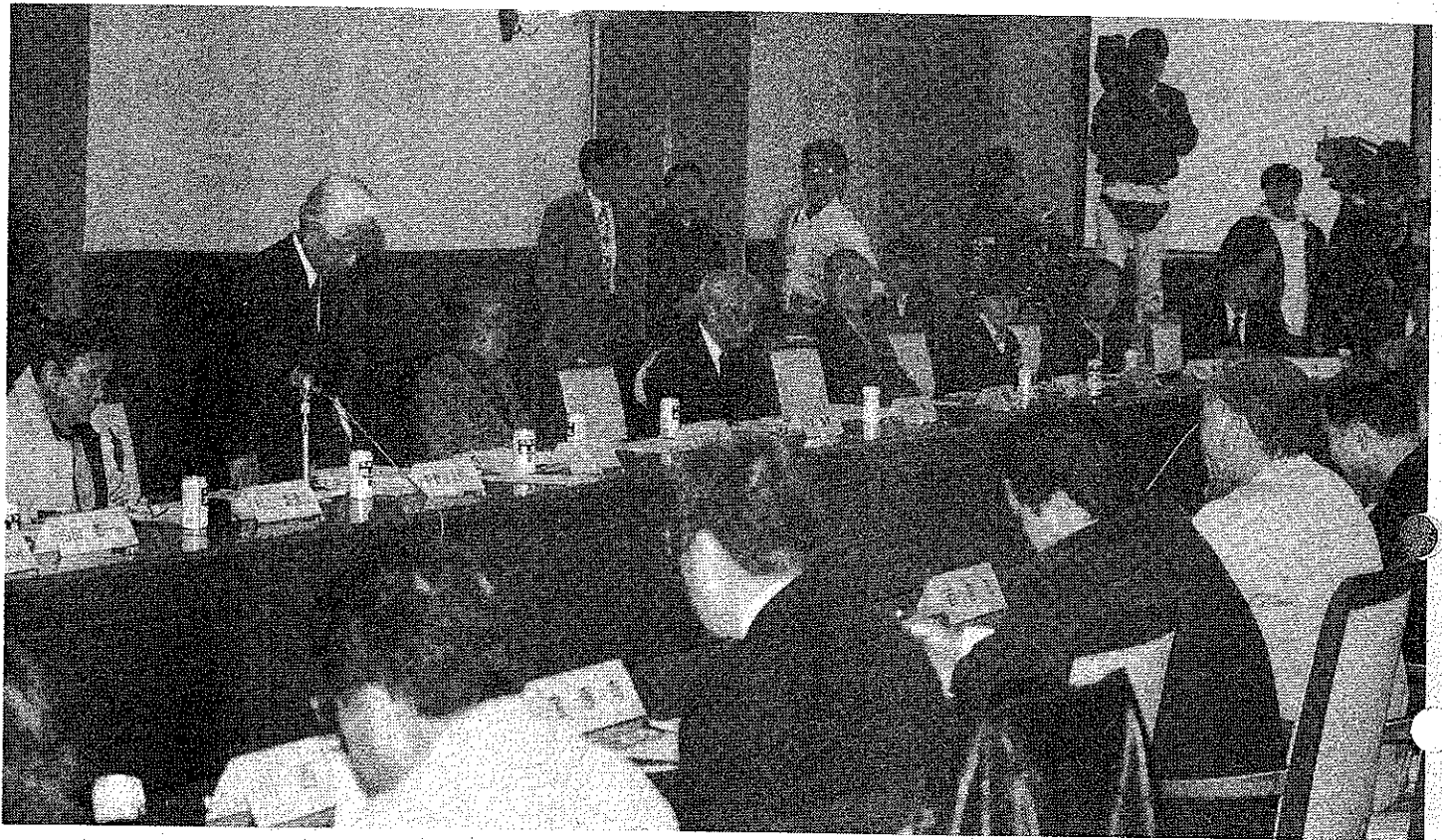
面的な被害を受けた四七〇〇にもおよぶ地域を少しでも早く復興させるための手法として、臨海部などの大規模な跡地への工場など



自衛隊の協力もえながら、国・県・市町が協力して、膨大な量のがれきを処理。



黒和夫京都大学名誉教授を座長に災害に強く、人にやさしい住宅政策を考える「ひょうご住宅復興会議」。



「都市再生戦略策定懇話会」では、新野幸次郎神戸大学名誉教授を座長に戦略ビジョンを作成する。

の移転、内陸部の空間での防災機能をもち震災記念公園の整備や「国立危機管理関西センター」の誘致などを含めて検討している。

そして、復興には早さとともに長期的な視点が必要との考えから、二十一世紀の新しい防災都市づくりをめざす「阪神・淡路震災復興計画（ひょうごフェニックス計画）（仮称）」の検討を始めた。

この復興計画は「災害に強いまちづくり」「高齢者や障害者が安心して暮らせるまちづくり」「近隣が助け合うまちづくり」「次世代型経

済が躍動するまちづくり」「外国にひらかれたまちづくり」を基本コンセプトに、人間中心のまちづくりをめざすもの。

すでに、産業の早期回復を模索する「産業復興会議」や、最も急がれる住宅問題を検討する「ひょうご住宅復興会議」のほか「外国人県民復興会議」「保健医療福祉復興県民会議」などが順次開かれ、六月中旬までには広く各方面の提言が揃う。

また、二月十一日には学識経験者などをメンバーとした「都市再生戦略策定懇話会」が開催され、計画について意見を交換。三月中旬に戦略ビジョンを作成する。

このビジョンと各種の提言に、地元市町や被災者をはじめ広く県民の意見を合わせ、六月中を目途に「ひょうごフェニックス計画」（仮称）を作成する。

二月十七日に行われた追悼行事では、貝原知事は犠牲者の冥福を祈り、復興への誓いを新たにされた。

この計画をもとに国・県・関係市町が連携し、県民と力をあわせ、二十一世紀型の人間中心の新しい都市づくりをめざしていく。

兵庫の産業の早期回復をめざす「産業復興会議」でも、冒頭、犠牲者の冥福を祈り全員で黙とう。



やむを得ず家族で明日への一歩

上ヶ原南小学校 (西宮市)

西宮市上ヶ原九番町の市立上ヶ原南小学校では、現在も約百四十人が避難生活をおくる。何かと不自由な避難生活だが、少しでも気持ちよく過ごそうと、協力しあっている。

まとも役は長尾恒さんや加藤紀代野さんら。二人とも会社や自宅などが被害を受けた。

地震直後、この小学校には近隣の住民ら、約三百四十人が避難し、安否を気遣う親類や知人からの問い合わせが殺到。そこで加藤さんたちはまず、避難所にいる人の名簿作りからはじめた。

「震災直後はみんなパニック状態。食料品を我先に確保しようと必死でした。お年寄りや子どもたちが受け取れない状態ではないかと思い、曾和保雄教頭先生を中心に話し合っ、家族ごとに代表を決め、避難所生活について役割分担を決めました」

日に二回、援助物資が届くと、長尾さんや加藤さんたちは物資の仕上げを始める。この避難所で暮らす人だけでなく、物資が手に入らなくて困っている近隣の人たちにも分ける。

そうしている間にも巡回してくる県

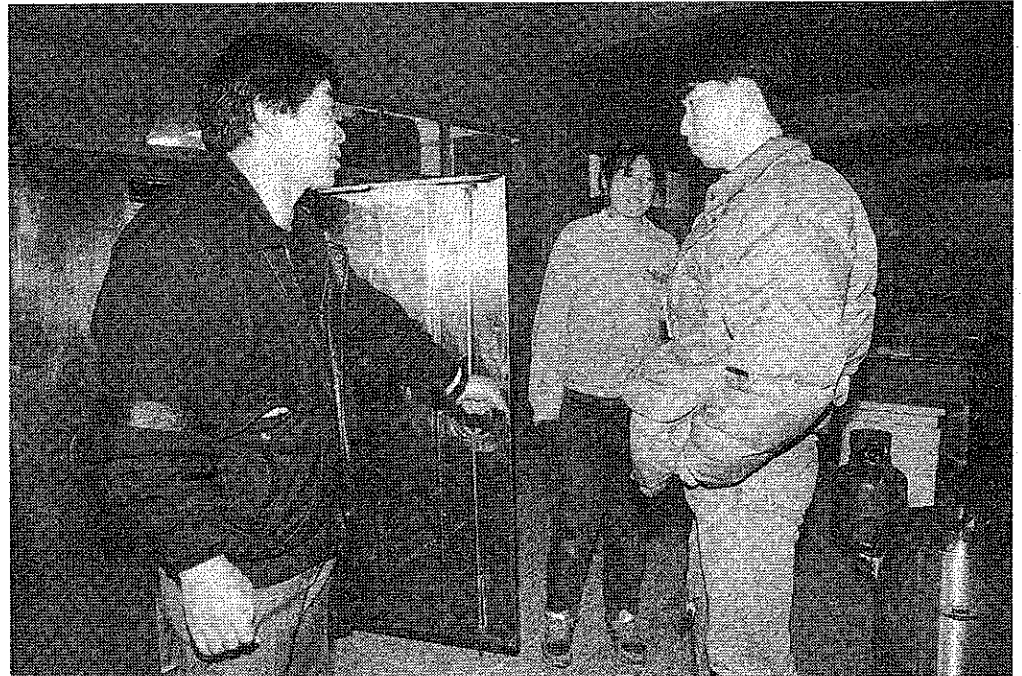
と県警のパトロール隊との打ち合わせ、県内外の自治体からの援助の申し入れ、またこれからの生活に不安を訴える避難所のお年寄りを励ますなど、仕事は次々と舞い込む。ボランティアに手伝ってもらいながら、休む間もなく働き続ける。

ここでは学生のボランティアが大きな役割を果たしている。関西学院大学商学部三回生の小谷宗茂さんは震災の報を聞き、大学の様子を見に行く途中、変わり果てた街の状況にショックを受け、そのまま避難所に泊まり込んでいままボランティアを続けている。

働きっぱなしで疲れないですか、



この日訪れた、県と県警のパトロール隊と打ち合わせをする加藤さん。



ボランティアに夕食の段取りを指示する長尾さん。

現在も約140人の被災者が生活している西宮市立上ヶ原南小学校。



と尋ねると、ある男子学生は「テレビで被災状況をじっと見ているときに精神的が一番しんどかった。だからいまは全然疲れませんよ」と不精髭をなでながら力強く答えた。

節分の日、加藤さんは沈みがちなムードを吹き飛ばそうと、救援物資が届いた豆で、豆まきをした。「鬼はそとー、鬼はそとー」体育館に元気な声がこだました。鬼の役になっ

Q&A



ている学生を子どもたちが追いかけて回し、おおはしゃぎ。忘れかけていた笑顔がみんなに戻ってきた。長い避難所生活で少しずつ被災者とボランティアの息も合ってきた。

しかし、いつまでもボランティアに頼ることはできない。もうすぐ学

生たちは試験や就職などそれぞれの生活に戻らなければならぬ。「彼らがいなくなるとどうなるの?」「不安を訴えるが、新しい動きも出てきている。

朝になると隣の人を誘いあって、ほうきやゴミ袋を片手に掃除をする

ようになった。自分たちで出来ることがあればやっつけていこう、積極的に助けあおうという意識が徐々に芽生え始めている。

長尾さんは「ボランティアの人たちがいなくなるとつらいが」と言いながら「こんな時期だからこそ、



お互い人にやさしくしようよ、同じやるなら笑顔でやろうよ、と呼びかけています」と語った。

Q 大災害を経験した人に起こる心の問題にはどういったものがありますか。

A もっとも多いのは、災害のショックや不自由な生活による疲れのため、眠れない、気分が落ち込んでやる気なくなるなどです。

しかし、震災直後は気が張って、普段よりがんばらなくてはと思っている人も多いようです。「眠らなくても平気!」という気がしたら要注意。頑張りすぎると後で落ち込むことがあります。

Q 心の問題は、地震後しばらくたって起こるのでしょうか。

A 数週間あるいはもっとたってから、鮮やかな記憶で不安や恐怖感が出たり、夢にみて眠れないことなどがよくあります。

Q 落ち込んだときは、

どうすればよいのですか。

A 十分な睡眠をとって心も体も休ませましょう。先のことを考え続けるのはやめ、いま、最低限のことだけをやるよう心がけてください。

周囲の人も「がんばって」などの励ましの声をかけるのはやめましょう。むしろ、これまでの苦勞をねぎらってあげてください。時間がたてば必ず治ります。

気分がたかぶっているときも同じです。自覚しにくいので、周りの人から休むようお願いしたら素直に聞いてください。

Q 何かよい予防法はありますか。

A なるべく周囲の人と話をしましょう。つらいことや困っていることを聞いてもらうことは恥ずかしいことはありません。

それとがんばりすぎないことです。よく休み、眠るよう心がけましょう。

Q 子どもの場合はどうでしょうか。

A 子どもは自分の不安な気持ちが言葉にできないので、頭痛や腹痛、むずかり、不機嫌、夢でうなされることなどがよくあります。

スキンシップをとり、よく話しかけましょう。赤ちゃんの場合も同じです。

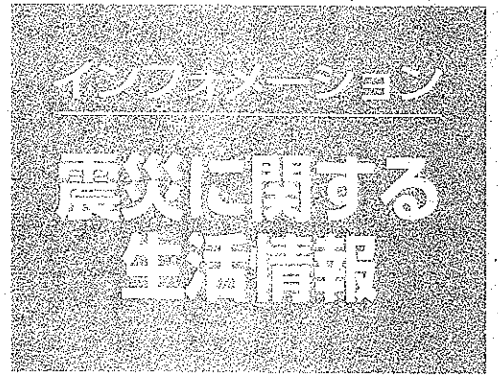
Q どんとき、専門家に相談すればよいのでしょうか。

A 気分が落ち込む、浮き沈みが激しい、物音に過敏になっている、よく眠れない、頭痛や耳鳴りが激しい、悪夢が続くときなどです。

Q どこに相談に行けばよいのでしょうか。

A 近くの保健所や神経科の診療所、病院もよいでしょう。子どもの場合は児童相談所があります。

早めに専門家に相談されることをおすすめします。主な相談窓口は、10ページを参照してください。



この情報は2月18日現在のものです。今後も、定期的に新しい情報をお届けしますので、ご利用ください。

▼住宅

●他府県の公営住宅などのあつせん
 同時に他府県の公営住宅などの空き家を紹介▼電話番号〓県住宅管理課〓078(362)3628〓9、被災者用公営住宅等斡旋支援センター〓06(945)2832▼時間〓午前9時〜午後8時(土・日・祝日も可)。大阪府内の住宅については、各市町の災害対策本部へ。

●公的宿泊施設があつせん 一定期間無料で宿泊できる加西市のいこいの村はりまなどの宿泊施設を紹介▼場所〓各救護対策現地本部▼時間〓午前9時〜午後6時(土・日・祝日も可)。

●公的施設があつせん 市民センターや体育館など、生活に必要な設備のある施設を紹介▼相談場所〓各救護対策現地本部▼申し込み問い合わせ〓県土地政策局指導室〓078(362)3615〓6へ▼時間〓午前9時〜午後6時(土・日・祝日も可)。

●ホームステイがあつせん 一時的に一般家庭での生活を希望する人にホームステイ先を紹介▼場所〓各救護対策現地本部▼尼崎市役所ボランティア相談コーナー〓06(489)6880▼伊丹市役所1階相談コーナー〓0727(83)1234▼宝塚市役所ボランティア本部横〓0797(74)1500▼川西市役所1階総合相談所横〓0727(40)1111▼淡路県民局〓0799(22)3541▼時間〓午前9時〜午後6時(土・日・祝日も可)▼問い合わせ〓県統計課〓078(362)3861へ。

●総合住宅相談所 住宅の融資や不動産の情報提供、分譲マンションの建て替えや補修の相談▼場所〓神戸市中央区北長狭通5兵庫県不動産会館2階〓078(362)5219(一般住宅相談)、〓078(360)2536(分譲マンション相談)▼西宮市江上町1元神戸地方法務局西宮出張所跡〓0798(26)8644▼時間〓午前10時〜午後5時(土・日・祝日も可)。

●がれきの処理 壊れた住宅などを国・県・市町が自衛隊の協力を得て解体、収集、運搬、処分します。所有者の申し出が必要です▼問い合わせ〓各市・区役所町役場の担当課へ。

▼入浴

●仮設風呂や温水シャワー 入浴時間は場所によって違いますので、電話などで確認してください▼神戸市〓東灘区：本山第一小学校〓078(411)1997

4、本山第二小学校〓(411)1487、渦ヶ森小学校〓(851)3185、東灘小学校〓(411)0556、本庄小学校〓(411)0339、本庄中学校〓(411)5244、灘中・高校〓(411)7234▼灘区：鶴甲小学校〓(821)0444、西灘小学校〓(882)8567、福住小学校〓(8)9756、上

ここに気をつけて！被災した家電製品

●テレビ
 落下・転倒したものは外観が正常でも内部が損傷。水で濡れたものは感電の恐れがある。砂塵をかぶったものも内部の掃除・点検が必要。このような場合は電源プラグは差し込まないこと。

●電気炊飯器
 本体やふたが破損したり変形している場合はご飯が正常に炊けないだけでなく、焼損の危険があるので使用しない。

●熱帯魚用ヒーター
 風呂の湯沸かし用に熱帯魚用ヒーターを利用する方法が口コミで広がっているが、感電ややけど、出火事故の恐れがあり非常に危険。絶対使用しないこと。工事現場などで使うパイプヒーターも同様。

●屋内配線
 コンセントのボックスに触れて異常な熱をもっている場合は使用しない。台所や居間など限られた部分のブレーカーが作動する場合は、その場所のコンセントや照明器具の使用を止め、電力会社などに点検してもらう。

●屋外配線
 外観上は異常がなくても転倒や振動などの衝撃で機器の内部に不具合が生じている場合がありますので、被災した家電製品は電気店などに点検・修理してもらうことをお勧めしますが、その間に素人にもできる点検や注意点をまとめました。

●落下・転倒したものは外観が正常でも内部が損傷。水で濡れたものは感電の恐れがある。砂塵をかぶったものも内部の掃除・点検が必要。このような場合は電源プラグは差し込まないこと。

●電気炊飯器
 本体やふたが破損したり変形している場合はご飯が正常に炊けないだけでなく、焼損の危険があるので使用しない。

●熱帯魚用ヒーター
 風呂の湯沸かし用に熱帯魚用ヒーターを利用する方法が口コミで広がっているが、感電ややけど、出火事故の恐れがあり非常に危険。絶対使用しないこと。工事現場などで使うパイプヒーターも同様。

被災者用110番の専用電話番号
 〓078(362)5182 5273

野中学校〓(871)9681、六甲小学校〓(881)1071、灘小学校〓(871)0481、稗田小学校〓(871)0721▼中央区：諏訪山小学校〓(221)2539、北野小学校〓(221)1325、春日野小学校〓(241)3109、若菜小学校〓(241)7501、湊小学校〓(360)1200、小野柄小学校〓(221)0003、新港第一突堤、港島小学校〓(302)1661、葦合

校〓(291)0771、雲中小学校〓(231)3441▼兵庫区：平野小学校〓(521)3801、須佐野中学校〓(671)4261、湊川中学校〓(521)4874、水木小学校〓(575)8360、兵庫中学校〓(577)0744▼長田区：室内小学校〓(691)0917、高取台中学校〓(611)6325、長楽小学校〓(731)0190、大橋中学校〓(691)2201、御蔵小学校〓(5

75)22226、五位ノ池小学校(631)2741、兵庫高校(691)1135、神楽小学校(691)1702、須磨区：板宿小学校(732)4055、飛松中学校(731)9494、須磨高校(731)2803、東須磨小学校(731)0448、大黒小学校(732)2441、鷹取中学校(731)0066、西宮市：香櫛園小学校(0799)224129、芦屋市：総合保健福祉センター建設予定地(0799)312121、精道小学校(32)1111、岩園小学校(32)1114、宝塚市：宝塚市役所、武庫川河川敷公園。いずれも(0799)711141、北淡町：北淡東中学校(0799)820071。

医療

●避難所救護センター 救急治療、かぜの治療、乳幼児の健康管理、専門医療機関への転送など▼場所：神戸市：野宮公園・東灘区西岡本3(030)62)96470、浜田公園・灘区浜田町2(078)842)3272、宮本公園・中央区宮本通3(030)62)96036、久遠寺・兵庫区門口町2(078)651)6509、県立文化体育館東側・長田区蓮池町1(078)612)9738、9▽西宮市：安井小学校・安井町1(030)62)39992▽芦屋市：芦屋(松浜)公園・浜芦屋町5(0799)31)4262▽北淡町：北淡東中学校・富島240(0799)82)0071、育波小学校・育波1345(0799)84)0303▼診療時間：各センターで異なります▼問い合わせ：県医務課(078)362)3242へ。

●精神科救護所 震災による精神的なシ

●クヤ心の悩みの相談、服薬処置など▼場所：神戸市の東灘、灘、中央、兵庫、長田、須磨の各保健所。尼崎市の全保健所。西宮、芦屋、宝塚、伊丹、津名の各保健所▼時間：午前9時～午後5時▼問い合わせ：県精神保健センター(078)531)2701へ。

福祉

●被災者福祉なんでも相談 避難所での介護など高齢者や障害者の悩みの相談▼電話番号：▽一般：県生活支援部(078)362)3855、4201、4206▽障害者専用：(078)362)3194、FAX番号(078)362)395

5▼時間：午前9時～午後7時。●被災児童福祉相談 保護者の死亡、入院などの状況にある子どもの養育や心の相談など▼場所：▽県中央児童相談所・明石市北王子町13(078)923)9966、078(925)4152▽県中央児童相談所洲本分室・洲本市塩屋2(0799)26)2016▽県西宮児童相談所・西宮市青木町3(0799)71)4670▽県西宮児童相談所柏原分室・氷上郡柏原町柏原88(0795)72)0500▽県姫路児童相談所・姫路市新在家本町1(0792)97)1261▽県豊岡児童相談所・豊岡市幸町1(0796)22)4314▽神戸市児童相談所・神戸市中央区東川崎町1(078)382)2525▼時間：午前9時～午後5時。

●(特別)児童扶養手当 ▼対象：児童扶養手当・特別児童扶養手当の受給資格者のうち、所得制限により手当が支給停止(一部停止も含む)になっている人で、地

融資

震災により住宅・家財などの財産に約2分の1以上の損害を受けた人▼問い合わせ：各市・区役所、町役場の担当窓口または県児童福祉課(078)362)3201へ。

●緊急災害復旧資金 被災証明を受けた中小企業などを対象に店舗・工場などの設備資金や復旧資金を貸し付け。信用保証が必要▼限度額：5千万円▼利率：年2.5%▼償還期間：10年(3年据え置き)。利子補給や無担保貸付が行われることもあります▼取扱期間：7月31日まで▼問い合わせ：県金融課(078)362)3321または各県民局商工課へ。

INFORMATION

- There remains a lot of rubble from the collapsed houses. With the cooperation of Self Defense Force, the Government will deal with all the rubble from the collapsed private houses, condominiums, rental apartments, business offices owned by smaller enterprises. So you don't have to bear the expenses. For further inquiries, please contact the municipal government headquarter on South Hyogo Earthquake.
- Some amount of the contribution will be distributed to the sufferers of the earthquake. If your house is burned down or collapsed or any of your family member is killed in the quake, for each case ¥100,000 will be paid for each household. Foreign residents are included.
- Under a special law, tenants who have lost housing inside the government designated 'disaster-stricken area' will be given a preferential claim for rebuilding or renting housing in their previous location. If you would like to know more about this, how about making contact with Information & Advisory Service for foreign residents at Crystal Tower 5th floor near JR Kobe Station, 078-362-4558, 078-362-4559. You can get the special consultation regarding legal matters and labor conditions on Mondays. Please make an appointment at 078-362-4558.
- We are preparing the temporary housing to tailor the need of all the evacuees, however, it will take some time to construct the temporary houses, so upon your request, public accommodations will be provided free of charge until the evacuees are able to move to temporary housing. For further information please go to the field offices of Hyogo Prefecture set up near the shelter. Noyori-Park in Higashi Nada Ward, Hamada Park in Nada Ward, Miyamoto Park in Chuo Ward, Monguchi Park in Hyogo Ward, Prefectural Bunka-Taikukan in Nagata Ward, Yasui elementary school in Nishinomiya City, Ashiya Park in Ashiya City.

用保証が必要です▼限度額12千万円▼
利率1年2.8%▼償還期間15年(1年
据え置き)▼取扱期間11月31日まで▼
問い合わせ1県金融課078(362)
3321または各県民局商工課へ。
●県中小企業金融制度の償還期間の延長
被災により返済資金の調達ができない人
などに償還期間を延長▼取扱期間11月
31日まで▼問い合わせ1県金融課07
8(362)3321または各県民局商工
課へ。

雇用

●雇用特別相談窓口 被災した事業主や
求職者に、助成金や失業給付、職業紹介
について対応▼電話番号1次の各公共職
業安定所▼神戸078(393)107
0▼灘078(291)8609▼西神
078(991)1100▼尼崎06
(428)0001▼西宮0798(7
1)3721▼明石078(912)2
277▼伊丹0727(82)3414
▼洲本0799(22)0620▼時間
11午前9時〜午後5時。

教育

●被災者電話教育相談 児童・生徒や保
護者などの教育についての相談窓口▼場
所11県庁3号館10階会議室0120(3
6)4941▼時間11午前9時〜午後7
時(土日祝日も可)。
●県立高等学校の授業料などの免除 住
居が全半壊または全半壊、生計者の死亡
や失業などにより生活困難になった生徒
の授業料、受講料、入学料、入学考査料

県と各市町の 災害対策本部

兵庫県 078(360)2430~3
神戸市 078(322)5117~22
尼崎市 06(489)6824
明石市 078(912)1111
西宮市 0798(35)3600
0798(35)3626~7
芦屋市 0797(38)2099
伊丹市 0727(83)1234
宝塚市 0797(71)1141
川西市 0727(40)1111
三木市 0794(82)2000
洲本市 0799(22)3321
津名町 0799(62)0001
淡路町 0799(72)3111
北淡町 0799(82)1144
一宮町 0799(85)1122
五色町 0799(33)0160
東浦町 0799(74)4101
緑町 0799(45)0390
西淡町 0799(36)3311
三原町 0799(42)0320
南淡町 0799(52)0426

を免除▼期間11平成7年1月から12月
以内▼必要書類11免除申請書▼問い合
せ11県教育委員会財務課078(36
2)3744または各高校へ。

●公立高校入学者選抜学力検査の変更
▼願書受け付け112月28日〜3月2日の
正午(夜間定時は午後7時)まで▼志願
変更の受け付け113月3日〜5日の午後
4時30分まで▼学力検査(3月16日)11
▼集合:午前9時20分開始:午前10
時▼場所:一部の高校や避難されている
人を対象に変更あり▼問い合わせ11県高
校教育課078(362)3778へ。

●大学生への下宿提供のお願い 震災に
よる住居を失った在学学生や4月からの新
入生のため、通学可能な範囲で下宿先を
探しています▼募集する大学11神戸大
学・神戸市灘区六甲台町1078(80
3)0115▼県立神戸商科大学・神戸
市西区学園西町8078(794)61
61▼県立看護大学・明石市北王子町13
078(925)0860。

税金

●国税の申告、納付などの期限延長、減
免・免除、納税の猶予 11月17日以降に
到来する申告・申請・納付期限などを延
長▼指定地域11神戸市、尼崎市、明石市、
西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、宝塚

市、三木市、川西市、津名町、淡路町、
北淡町、津名郡一宮町、五色町、東浦町、
西淡町▼対象11納税地が指定地域にある
個人または法人など▼軽減・免除、納税
の猶予など11所得税、相続税、贈与税、
源泉所得税などで救済措置があります▼
問い合わせ11大阪国税局税務相談室神戸
分室078(391)3000または各
税務署へ。

●県税の申告・納付期限などの延長、減
免、納税の猶予など 11月17日以降に到
来する申告などの期限を3月31日まで延
長(さらに延長される場合もあります)
▼指定地域11国税と同じ▼対象11課税地
が指定地域にある個人または法人など▼
減免11申告により、個人事業税、不動産
取得税を減免▼問い合わせ11県税務課
078(362)3085または各県財務
事務所へ。なお、個人住民税をはじめ市
町民税については、各市町の担当課へ。

その他の窓口

●中小企業総合相談所 被災事業者者対
象に事業の復旧についての相談窓口▼内
容11①当面の事業再開の相談(金融、保険、
従業員対策、受発注など)②今後の事業計
画、経営計画の相談③分譲や賃借可能な
用地・工場の情報など▼場所11神戸市
産業振興センター11神戸市中央区東川崎

町1078(360)3211▼西宮商
工会議所・西宮市榎塚町20798(2
6)4336、4376▼津名町商工会
館・津名町志筑新島50799(62)
0243▼時間11午前10時〜午後5時(津
名は正午まで)。

●消費生活特別相談11番 保険の支払い
や家電製品の安全点検など▼場所11県立
神戸生活科学センター・神戸市中央区東
川崎町1神戸クリスタルタワー15階▼電
話番号11▼損害保険078(362)4
5668▼生命保険078(362)
4569、5017、50336▼家電製
品078(362)5182、5273
▼時間11午前9時〜午後5時。

●物価ダイヤル 生活関連物資の不足や
物価の高騰、便乗値上げなどの相談▼電
話番号11県生活創造課078(371)
0033、(362)4208▼時間11午
前9時〜午後5時(土日祝日も可)。

●耳の不自由な人の相談窓口 手話通訳
します▼場所11神戸市兵庫区駅南通5西
高架下16神戸ろうあハウス078(5
21)0507、FAX番号078(57
9)0755▼時間11午前9時〜午後5
時(土日祝日も可)。

●緊急外国人県民特別相談窓口 英語
中国語、スペイン語、ポルトガル語で生
活相談▼場所11県民サービスセンター・
神戸市中央区東川崎町1神戸クリスタル
タワー15階078(362)4558
9▼時間11午前9時〜午後5時。

義援金

●神戸市 ▼さくら銀行神戸公務部・別
段預金2660・神戸市
●尼崎市 ▼さくら銀行尼崎支店・普通
預金3764336・尼崎市災害義援金
口、尼崎市収入役
●西宮市 ▼さくら銀行西宮支店・普通
預金6870876・県南地震救援、西

救護対策現地本部

- 神戸市
 - 野寄公園 東灘区西岡本3 ☎078(441)4780
 - 浜田公園 灘区浜田町2 ☎078(811)2970
 - 宮本公園 中央区宮本通3 ☎078(252)0916
 - 門口公園 兵庫区門口町2 ☎078(671)7946
 - 県立文化体育館東側 長田区蓮池町1 ☎078(612)9738
- 西宮市
 - 安井小学校グラウンド 安井町1 ☎0798(34)4153
- 芦屋市
 - 芦屋(松浜)公園 浜芦屋町5 ☎0797(31)4263

- 宮市収入役・元田五郎
- 芦屋市 ▼さくら銀行芦屋支店・別段 預金1129・芦屋市収入役
- 伊丹市 ▼さくら銀行伊丹支店・別段 預金6182・災害義援金・伊丹市収入役
- 宝塚市 ▼三和銀行宝塚中山支店・普通預金3679333・県南地震救援 宝塚市収入役、阪本一郎
- 川西市 ▼さくら銀行川西支店・普通預金3653997・兵庫県南部地震川西市義援金、川西市収入役、荒木清
- 明石市 ▼さくら銀行明石支店・普通預金4763625・兵庫県南部地震義援金、明石市災害対策本部長、明石市長、岡田進裕
- 三木市 ▼さくら銀行三木支店・普通預金3611564・県南地震救援、三木市収入役、藤原進一
- 洲本市 ▼さくら銀行洲本支店・普通預金3671165・兵庫県南部地震義援金、洲本市収入役、橋本和朗

- 津名町 ▼さくら銀行志筑支店・普通預金3287407・兵庫県南部地震津名町災害対策本部、津名町収入役、生柳義一
- 淡路町 ▼さくら銀行岩屋支店・普通預金3187984・淡路町災害対策本部長、竹代秀雄
- 北淡町 ▼さくら銀行岩屋支店・普通預金3187992・兵庫県南部地震北淡町災害対策本部長、小久保正雄
- 一宮町 ▼さくら銀行志筑支店・普通預金1001121・兵庫県津名郡一宮町収入役、河野光
- 五色町 ▼淡路信用金庫都志支店・普通預金0312153・兵庫県南部地震五色町災害対策本部、五色町収入役、龍虎輝彦
- 東浦町 ▼さくら銀行岩屋支店・普通預金3188000・兵庫県南部地震東浦町災害対策本部長、新阜京一
- 緑町 ▼さくら銀行洲本支店・普通預金3672021・緑町災害対策復興本部
- 西淡町 ▼さくら銀行湊支店・普通預金3184104・兵庫県南部地震西淡町災害対策本部、西淡町収入役、掘眞智
- 三原町 ▼郵便振替・009700131121000・三原町災害対策本部
- 南淡町 ▼さくら銀行福良支店・普通預金3250137・兵庫県南部地震南淡町災害対策本部、南淡町収入役、津村稔

救護物資

●援助物資の受け入れ ▼受け入れ先
 ▼各市町の災害対策本部▼県消防学校
 078(741)653112▼グリーンピア三木基地☎0794(83)4911。

ボランティア

●ボランティアの登録 ▼県社会福祉協議会ボランティアセンター☎078(25

県災害対策本部からのお知らせ

サンテレビ	月～金	12:55、18:00
	土	12:55、16:45
	日	9:00、17:45
AM神戸	月～金	7:36、16:53、20:14
	土	11:50、17:54
	日	8:50、17:00
Kiss-FM	月～金	12:15、16:15(金曜日は17:30)
	土	19:20
	日	10:00、13:30、18:30 9:30、14:30、18:30
NHK(ラジオ)	毎日	11:45頃、15:45頃、19:45頃

※番組編成上、多少の時間変更があります。

神戸市

1)3426▼神戸市市民人材センター
 ☎078(271)5306▼各市町の社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

●テレビ・ラジオによる災害関連情報の提供 ▼神戸市災害対策本部からのお知らせ▼ラジオAM KOB E「月」土曜・午前10時15分、Kiss FM KOB E(午後3時)。英語による情報提供も▼テレビサンテレビ(月)土曜・午後5時20分(ごろ)▼市の広報番組▼ラジオAM KOB E「サンデー神戸」(日曜・午前9時)▼テレビサンテレビ「ウィークリーこうべ」(日曜・午後6時15分)。手話通訳による情報提供。

●FAXによる災害関連情報の提供 「あじさいネット」で、最新の災害関連情報を24時間提供▼内容生活、住宅、交通、環境などの情報▼利用方法☎078(360)0200へ電話▼「0」をプッシュ↓メニューコードまたはメニューコードの案内をプッシュスタートまたは通信

尼崎市

●被災住宅補修資金緊急特別融資あつせん 市内の被災住宅所有者に補修(建て替えは除く)費用を融資▼対象住宅の所有者(法人は除く)で、土地建物に抵当権が設定できる人など▼対象被災住宅
 ①自己が所有し居住する住宅②貸家(震災時の居住者の継続居住のために補修することが条件)▼限度額①600万円以内②1千万円以内▼利率①年2.5%▼返済期間①10年以内▼申し込み・問い合わせ▼平成8年3月31日までに同市住宅政策課☎06(489)6608へ。

西宮市

●テレホンガイド「まち知るべ」 音声とFAXで災害対策情報を提供▼電話による利用☎0798(22)3456へ
 電話「0」をダイヤル▼サービスコード「144」または「922」をダイヤル▼FAXによる利用☎0798(22)3456へ電話▼10秒後に「0」をダイヤル▼サービスコード「144」または「922」をダイヤル▼続けて「0」をダイヤル▼FAXボタンを押して電話を切る▼問い合わせ▼同市広報課☎0798(65)3487へ。

芦屋市

●高齢者・障害者に対する保健福祉サー

HYOGO 三二情報

●小・中・養護学校の非常勤職員 県内の市町立小・中養護学校(神戸市を除く)で研修期間中の新任教員などに代わって授業を行う非常勤職員を募集▼資格▶教員免許状を取得している人(取得見込者を含む)▼勤務条件▶1日8時間(年間90日以内、報酬は1時間当たり2千740円(予定)など)▶申し込み▶3月24日まで、直接、願書と必要書類を各教育事務所に、または市郡町教育委員会へ▶問い合わせ

募集

●理容師・美容師学科試験 ▼資格▶理容師・美容師養成施設を卒業した人など▼試験日▶4月23日▶場所▶兵庫女子短期大学(加古川市平岡町新在家230)▶受験願書の配布▶3月24日まで(財)理容師美容師試験研修センター兵庫支部(神戸市中央区中山手通7-28-33)で配布▶申

試験

●県立山の学校 森林についての知識や技能、体験学習などを通じて自然や人とふれあう全寮制学校です▼定員▶20人選考▶期間▶1年▶対象▶県内在住で中

生徒

県立ピッコロ劇団 被災者訪問

避難生活を続けている子どもたちやお年寄りに楽しい歌やダンス、朗読を無料で実施。

●実施期間

4月9日まで(原則として火・水・土・日曜日)。

●実施場所

神戸・阪神間の避難所など(屋内、屋外を問わない)。

●申し込み・問い合わせ

電話・FAXで先着順に受け付け。

県立ピッコロシアター

☎06(426)1940

FAX番号06(426)1943へ。

●心の相談 被災によるショックや心の悩みについての電話相談▶電話番号▶同市女性センター▶0797(86)3488▶時間▶午前10時～午後4時

●健康相談 地震による疲れや心の悩み保健婦が健康相談▶場所▶同町保健センター▶岩屋636▶0799(72)5112▶時間▶午前8時30分～午後5時15分

東浦町

淡路町

●中小企業災害復旧資金利子補給 地震により1月17日から7月31日までに、政府系の融資を受けた人に利子の一部を補給▶対象▶市内に事業所があり、同一事業を引き続き1年以上営む人など▶利子補給▶利子が3%を超える分について1%以内を補給▶期間▶10年以内▶対象融資額▶上限1千万円▶問い合わせ▶同市商工観光課▶0799(22)3321へ。

洲本市

●外国人の生活相談 被災した外国人市民の生活相談▶電話番号▶同市立国際文化センター▶0797(71)7633▶受付時間▶午前10時～午後6時(土日、祝日も受け付け)

兵衛町

兵庫県災害FM放送局 「FM796-フェニックス」

被災された皆さんに震災関連の生活情報を提供します▶放送時間▶12:00～20:00▶放送エリア▶神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市など▶周波数▶79.6メガヘルツ▶放送内容▶◇仮設住宅やライフラインの復旧状況などの生活情報◇弁護士などが質問に答える質問・相談コーナーも▶問い合わせ▶FMフェニックス FAX番号078(362)4244

[電話やFAXなどご希望の返信方法を記入のうえ、問い合わせ内容をFAXでお送りください]

伊丹市

●無料民事・法律相談 市民相談員が無料で相談▶場所▶同市役所1階市民相談窓口▶受付日時▶民事▶月・金曜の午前10時～午後4時、水曜の午前10時～正午▶法律▶月曜の午後1時～午後4時(いずれも午前9時から先着順で受け付け)

宝塚市

●法律相談 家屋の補修や建て替え、借地借家の権利関係、保険の給付などの相談に弁護士が対応(要予約)▶場所▶市役所市民相談室▶0797(77)2003▶時間▶午後1時～午後4時

▼問い合わせ▶同市市民相談窓口▶0727(84)8011へ。
●住宅資金融資あっせん 震災証明を受け、市内に自己住宅を建築または購入する人に融資▶限度額▶1千400万円(増改築は1千万円)▶利率▶年4.15%▶償還期間▶25年以内▶問い合わせ▶同市住宅政策課▶0727(84)8061へ。

「人間中心のまちづくりめざして」

兵庫県知事 貝原俊民 1

特報

復興への誓い新たに

- 天皇 皇后両陛下が被災者を激励 3
- 住宅や雇用を確保 5
- やさしさと笑顔で明日への一歩 7

インフォメーション

- 震災に関する生活情報 9
- HYOGOミニ情報 13

(表紙：神戸市中央区臨浜の仮設住宅)

ニューひょうご臨時号 Vol.2

1995年2月23日発行

発行・兵庫県広報課

〒650 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
☎078 (341) 7711

印刷・神戸新聞総合出版センター

但馬・四季彩'94

●兵庫県南部地震による中止イベント・延期イベント ▼中止イベント=▽但馬・理想の都づくり大学(仮称)開設フォーラム…3月4日(出石町)▽ふるさと美方冬まつり第10回全国手づくり雪ソリ大会…3月5日(美方町)▽但馬・理想の都スキー大会…3月5日・6日(関宮町) ▼延期イベント=四季彩あさごふるさと感謝祭…2月11日が3月11日・12日に延期(朝来町) ▼問い合わせ=祭典情報センター ☎0796(23)5000へ。

学校を卒業した15歳〜20歳までの男子(3月中学校卒業見込者含む)▼その他II授業料無料。月納金(食費など)5万円▼申し込み・問い合わせ2月24日〜3月23日に、願書と必要書類を、本人が直接、同校・山崎町五十波字尾崎430-1 ☎0790(62)8088へ。

●県立神出学園 自分の生き方や進路を見つめたいという人のための全寮制学校です▼定員20人(選考)▼期間2年以内▼対象II県内在住で中学校を卒業した20歳未満の人(3月中学校卒業見込者含む)▼その他II授業料無料。月納金(食費など)約6万円▼申し込み・問い合わせ2月24日(必着)までに、願書と必要書類を、同校・神戸市西区神出町小栗野30 ☎078(965)1122へ。

●県立障害者高等技術専門学院 ▼対象II身体障害者手帳を交付され、介護なしで日常生活ができる人▼科目II①至飾工芸科②パソコンNC科③コンピュータ製図科④情報システム科▼定員などII各10

①②③一年制④二制▼試験日：方法II3月22日・筆記試験、面接など▼申し込み3月20日までに、願書と必要書類を、住所地の公共職業安定所へ▼問い合わせII同学院・神戸市西区曙町1070 ☎078(927)3230へ。

●兵庫障害者職業能力開発校 ▼科目II①臨床検査科②メカトロニクス科③プログラミング科④情報ビジネス科⑤製版印刷科▼対象II身体に障害がある人や難病の認定を受け症状が安定している人で、介護なしで日常生活ができる①②③高校を卒業した人(3月卒業見込者を含む)④⑤義務教育を修了した人(3月修了見込者を含む)▼定員などII各20人。①3年制②2年制③④⑤1年制▼試験日・方法II3月22日・筆記試験、健康診断、面接など▼申し込み3月17日までに、願書と必要書類を①同校・伊丹市東有岡4-18へ②③④⑤住所地の公共職業安定所へ▼問い合わせII同校 ☎0727(82)3210へ。

イベント

●県立歴史博物館「絵画の流れ―伝統と革新」 京都国立博物館所蔵の絵画などを紹介。3月12日まで▼入館料一般800円、大・高生650円、中・小生350円。県内在住、在学の中・小生はココロカードを持参すれば無料▼場所II同館・姫路市本町68 ☎0792(88)9011へ。月曜休館。

花のふし江

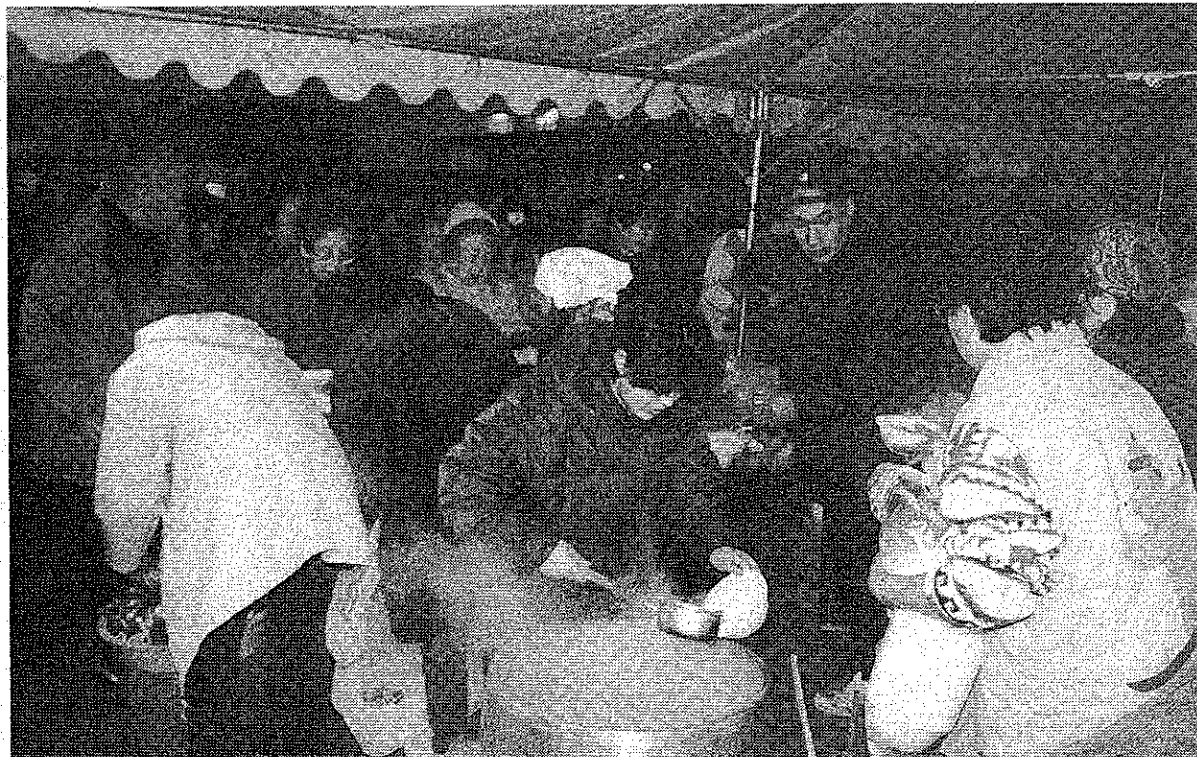
●フラワーセンター ▼主な催しII95ひょうご花のカーニバル：3月18日〜5月5日①花メッセひょうご95(3月18日)〜21日②根茎ヘゴニア展(3月26日)〜4月16日▼見どころII①花壇(パンジー、ピオラなど)②温室(球根ヘゴニア、カトレア、ハイビスカスなど)▼入園料：大人500円、高中生300円、小学生150円▼場所

II加西市豊倉町飯森1282-1 ☎0790(47)1182。水曜休園。

●淡路ファームパーク ▼主な催しII▼春の特売会：3月18日〜26日。春の鉢花や園芸資材、種子などを定価の2割引で販売▼春のカーニバル：3月21日〜5月5日①五大陸の植物展・北アメリカ(3月21日)〜4月16日②淡路ファームパーク写真でみる10年間(3月25日)〜4月30日▼見どころII①ロックガーデン(スイセン、チューリップなど)②温室(ニューギニアシャクナゲなど)▼入園料II大人400円、高・中生250円、小学生100円▼場所II三原町八木養宜上1396 ☎0799(42)2440。火曜休園。

●このコーナーで※印のある申し込み、問い合わせ先は兵庫県庁 〒650 神戸市中央区下山手通5-10-1 ☎078(341)7711です。ダイヤルされたあと、記載の担当課名をお申し出ください。

被災者の方々が明日を生きるために 私たちが今、できることは



兵庫県南部地震災害義援金に ご協力をお願いします。

この度の兵庫県南部地震は、兵庫県を中心として甚大、深刻な被害をもたらしました。ボランティア活動、義援金の預託など、全国の皆さんから温かい支援をいただいています。

しかしながら、生活が正常化するまでには相当の期間を要するものと見込まれ、被災者の立ち直りのための義援金を募集しています。

問い合わせ先

日本赤十字社兵庫県支部分室
「兵庫県南部地震災害義援金」係

〒650 神戸市中央区下山手通5丁目7-11 兵庫県母子会館内
☎ (078) 362-4560・4561

●銀行振込の場合

銀行名	さくら銀行山手支店	但馬銀行本店営業部
口座種別	普通口座	普通口座
口座番号	3500099	3350013
名義	日本赤十字社兵庫県支部	日赤兵庫県支部

●郵便振替の場合

口座番号	00170-6-1020
名義	日本赤十字社

*振込に際しては、振込者氏名欄に「兵庫県南部」と併記してください。
また、この義援金については、所得税・法人税・個人住民税の寄付金控除対象となります。

